

HPE Synergy 50Gbインターコネクトリンクモジュール (867793-B21)



新機能

- HPE Synergy VC SE 100Gb F32モジュールを最大5台のフレームに帯域幅を拡張できます。
- 25Gbまたは50Gbの速度では1つのインターコネクトリンクモジュールを使用します。

概要

レガシー階層型アーキテクチャベースの50Gbアーキテクチャを統合したいと思いませんか。あるいは仮想マシンやコンピュートモジュールの大規模ドメイン内での単一ホップのみを使用して、データスループットを向上させて、レイテンシを低減する必要がありますか。HPE SynergyコンポーザブルファブリックのHPE Synergy 50Gbインターコネクトリンクモジュールによって、サテライトフレームからマスターフレームへの接続が拡張されます。分散ラックスケールデザインに基づいてマスター/サテライトアーキテクチャを使用して、データセンターのネットワーク接続を統合し、ハードウェア数を削

減し、複数のHPE Synergyフレーム間のネットワーク帯域幅を拡張します。マスターモジュールには、サテライトモジュールを備えたフレームへの接続を拡張するインテリジェントなネットワーク機能が備わっているため、必要なトップオブラックスイッチの数を減らすことができ、コストが大幅に削減されます。さらに、コンポーネント数の削減により、データセンターのアグリゲーションレイヤーで使用されるポート数が減ると同時に、ファブリック管理が大幅に簡素化されます。

機能

相互接続の固定比率の必要性を抑え、コストと複雑性を大幅に削減

HPE SynergyコンポーザブルファブリックのHPE Synergy 50Gbインターコネクタリンクモジュールによって、サテライトフレームからマスターフレームへの接続が拡張されます。この接続では、ゼロレイテンシケーブルが使用され、インターコネクタの固定比率がリソースのネットワークングプールの変動比率に置き換えられます。

サテライトフレームではマスターモジュールのすべてのメリットが継承されます。HPE Synergy 10Gbインターコネクタリンクモジュールが1つあるマスターモジュールには、追加サテライトフレームを最大で4つ接続できます。

サテライトフレームを追加しても、同じマスターモジュールに接続されているHPE Synergyコンピュートモジュール間のEast-Westトラフィックのホップ数は増えません。マスターモジュールでは、ホップ数が1のHPE Synergyコンピュートモジュールを最大60台サポートすることができます。

HPE Synergy 50Gbインターコネクタリンクモジュールを備えたフレームを追加しても、集約スイッチ上のポートは使用されません。

技術仕様

HPE Synergy 50Gbインターコネクタリンクモジュール

Product Number	867793-B21
製品の寸法 (メートル法)	長さ: 496mm 幅: 398mm 高さ: 149.5mm
重量	約3.0kg
標準保証	3年間の部品交換保証、3年間の作業保証、3年間のオンサイトサポート保証



追加の技術情報、使用可能なモデルとオプションについては、[QuickSpecs](#)を参照してください

HPEサービス

トランスフォーメーション ジャourneyのどの段階でも、HPEサービスは必要な専門知識を必要とときに、必要な場所で、必要な方法で提供します。戦略や計画から展開まで、現行の運用だけでなくその先へ、HPEのエキスパートがデジタル目標の実現をサポートします。

コンサルティングサービス

ハイブリッドクラウドへのパスの策定や運用の最適化をエキスパートが支援します。

マネージドサービス

HPEがITオペレーションに一元的な制御をもたらし、イノベーションへの注力を可能にします。

運用サービス

IT環境全体を最適化してイノベーションを促進できます。日常のITオペレーションのタスクを管理しながら、価値ある時間とリソースを解放します。

- HPE Complete Care Service: IT環境全体の最適化や、期待を裏切らないITの成果とビジネス目標の達成に役立つよう設計されたモジュール型のサービスです。これらのサービスはすべて、専任のHPEエキスパートチームが提供します。
- HPE Tech Care Service: HPE製品の運用サービスエクスペリエンスです。このサービスは、製品専任のエキスパートへのアクセス、AI主導のデジタルエクスペリエンス、リスク軽減やより適切な方法の追求に役立つ全般的なテクニカルガイダンスを提供します。

ライフサイクルサービス

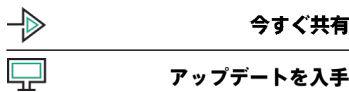
カスタマイズされたプロジェクト管理および展開サービスにより、特定のIT導入プロジェクトのニーズに対応します。

HPE Education Services

あらゆる業界のITプロフェッショナルおよびビジネスプロフェッショナル向けの認定資格・トレーニングコースです。特定分野の能力を伸ばすための学習パスを作成します。フレキシブルかつ継続的な学習オプションにより、ビジネスへの効果が最大になるようにトレーニングをスケジュールできます。

故障メディア返却不要サービス (DMR) は、不具合によってHPEが交換したディスクまたは対象となるSSD/フラッシュドライブにのみ適用されるオプションサービスです。包括的故障コンポーネント返却不要サービス (CDMR) では、すべてのデータ保持コンポーネントを返却せず手元に置くことができます。

適切な購入決定を行います。プリセールスのスペシャリストにお問い合わせください。



HPE GreenLake

HPE GreenLake Edge-to-Cloudプラットフォームは、HPEが提供する市場最高クラスのas a serviceソリューションです。単一の統合運用モデルでデータセンター、マルチクラウド、エッジなど、場所を問わずアプリケーションとデータにクラウドエクスペリエンスをもたらします。オンプレミスで、完全に従量制課金モデルによって管理されます。

IT融資ソリューションなどのその他のサービスについては、[こちらをご覧ください](#)。

[HPE GreenLake 詳細はこちら](#)

© Copyright 2024 Hewlett Packard Enterprise Development LP. 本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。ヒューレット・パカード エンタープライズ製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては責任を負いかねますのでご了承ください。

部品/部材: HPEは、保証対象のハードウェア製品の保守に必要となる、HPEがサポートする交換用部品および部材を提供します。

メーカーの操作マニュアル、製品のQuickSpecs、または製品のテクニカルデータシートに記載された、サポートされている最大ライフタイム、最大使用限度、またはその両方に達した部品およびコンポーネントは、このサービスでは提供、修理、または交換されません。

画像は実際の製品と異なる場合があります。
PSN1011657674JPA, 5月, 2024.